

# セキュリティ対策ツール

ガイドブック(フレッツ 光ネクスト/フレッツ 光ライト版※ バージョン13対応)

※光コラボレーション事業者が提供する光アクセスサービスも含まれます

## 本書の記載内容について

本書の内容は、セキュリティ対策ツールWindows版に関して記述されています。  
セキュリティ対策ツール for Macやセキュリティ対策ツール for Androidをお使いの場合は、  
それぞれの製品のヘルプやサポート情報を参照してください。

## セキュリティ対策ツール サポートページ

よくあるお問い合わせや最新のサポート情報をご確認いただけます。

<https://f-security.jp/>

# 目次

## 基本的な使いかた

本製品の画面構成.....	4
アップデートする.....	6
ウイルスなどをスキャンする.....	7
USBメモリなどのリムーバブルメディアを スキャンする.....	10

## こんなときは

本製品のインストール後、インターネットに接続 できない場合など.....	12
その他、よくあるご質問	
初期設定で無効になっている機能がある.....	16
セキュリティ対策ツールを終了したい.....	16
パソコンを新しく買い替えたり、リカバリ(初期化)を 実行したときは.....	16
2台目(複数)のパソコンでセキュリティ対策ツールを 利用するには.....	16
パソコン以外でセキュリティ対策ツールを利用するには.....	16

## 本書のマークについて

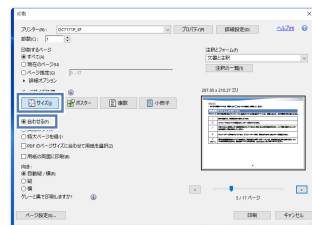
**!** **ご注意** 本製品を使用するうえでの、重要な情報を説明しています。

**?** **ヒント** 補足事項や便利な情報を説明しています。

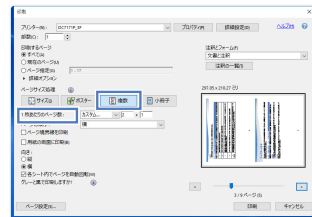
## 本書の印刷のしかた

本書はB6サイズで作成されています。Adobe Acrobat Readerなどをお使いのときは、印刷時に用紙サイズに合わせて印刷することや、複数のページを1枚の紙に印刷することができます。詳しくはお使いのソフトウェア説明書をご確認ください。

例1:  
用紙サイズに合わせる  
(Acrobat Reader DC  
使用例)



例2:  
複数ページを配置する  
(Acrobat Reader DC  
使用例)



## セキュリティ対策ツールについて

### 複数のパソコン(OS)で使用するために

1つのシリアル番号で、複数のパソコン、複数のOSに本ツールをインストールすることはできません。

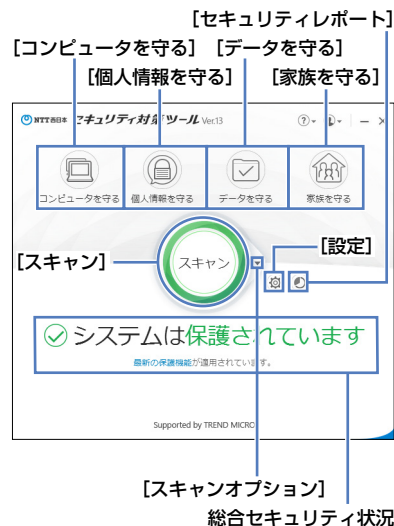
買い増したパソコンにインストールする際に、セキュリティ申込・設定ツールからオプションサービス「セキュリティ機能ライセンス・プラス」をお申し込みください。

## 本製品の画面構成

本製品は、コンピュータが起動すると自動的に起動してコンピュータの保護を開始します。メイン画面を開くと、ウイルスなどのスキャンを行ったり、設定を変更したりできます。

### メイン画面の構成

コンピュータを守る	[コンピュータの保護設定]、[システムチューナー]、[サイレントモード]の操作ボタン、[セキュリティ機能ライセンス・プラス]、[セキュリティ強化パック]の紹介ボタンを表示します。[システムチューナー]は、コンピュータのパフォーマンスを最適化する機能です。
個人情報を守る	[プライバシー設定チェッカー]、[SNSプロテクション]、[決済保護ブラウザ]、[情報漏えい対策]の設定ボタンを表示します。
データを守る	[フォルダシールド]、[データ消去ツール]の操作ボタン、[フレッツ・あずけへる]、[スタートアップツール]の紹介ボタンを表示します。
家族を守る	[保護者による使用制限]の設定ボタンを表示します。
スキャン	ウイルスなどのスキャンを行い、コンピュータのパフォーマンスを最適化します(7ページ)。
総合セキュリティ状況	コンピュータの保護状況を確認できます。[最新の保護機能]をクリックするとバージョン情報やアップデートの確認ができます。
スキャンオプション	スキャンの種類を選択できます。
設定	本製品の各種設定を行います。
セキュリティレポート	セキュリティレポートを表示します。








## ヒント

- それぞれの画面については、画面右上の  からヘルプを表示して確認してください。

## 通知領域(タスクトレイ)のアイコン

デスクトップ右下の通知領域(タスクトレイ)に表示されている本製品のアイコンは、状態に応じて、次の4種類に切り替わります。

	通常の状態です。本製品が正常に動作しています。
	コンピュータのスキャンや本製品のアップデートが行われています。
	有効にすることを推奨している機能が無効になっているなど、設定になんらかの問題があります。メイン画面の総合セキュリティ状況を確認して問題を解決してください。
	サイレントモードが有効になっています。サイレントモード中は、緊急でない通知と予約スキャンが延期されます。
 (グレー)	重要な保護機能が無効になっている状態です。設定内容をご確認ください。もしくは、契約が廃止または停止状態のため、シリアル番号が利用できません。契約状態について不明な場合は、0800-2002116までお問い合わせください。

## アップデートする

コンピュータを危険にさらすウイルスなどの脅威は日々進化しています。本製品をアップデートして、最新の脅威に対応できるようにしてください。

### 常に自動アップデート機能が有効になっています

本製品は、常に自動アップデート機能が有効になっています。このため、通常は手動でアップデートする必要はありません。

#### ！ご注意

アップデートは、NTT西日本または、光コラボレーション事業者が提供するIPv6に対応した光アクセスサービスを通じて行われます。自動アップデート機能を利用するには、コンピュータを常にIPv6に対応した光アクセスサービスに接続しておく必要があります。

#### 💡ヒント

IPv6に対応した光アクセスサービスに接続しておく必要があります。長期間、コンピュータをインターネットに接続していないと、メイン画面にアップデートをうながすメッセージが表示されることがあります。メッセージに従ってアップデートを行ってください。

## ウイルスなどをスキャンする

本製品は、コンピュータを定期的にスキャンすることでウイルスなどから保護し、コンピュータのパフォーマンスを最適化します。

スキャンは、ウイルスなどが潜んでいないかチェックすると同時に、セキュリティリスクの診断やコンピュータのパフォーマンスを低下させている原因がないかもチェックします。

スキャン結果には、検出したウイルスなどの件数やコンピュータのチューニングレベルの5段階評価が表示されません。

スキャンした結果の詳細な内容については、[詳細の表示]をクリックして確認してください。

### こんなときには手動でのスキャンが必要です

本製品の初期設定では、定期的にコンピュータをスキャンする状態になっています。通常、手動でスキャンする必要はありません。ただし、以下のような場合はコンピュータにウイルスなどが潜んでいる可能性があるため、メイン画面(4ページ)の[スキャン]をクリックし、手動でスキャンを行ってください。

- **本製品をインストールした直後**
- **しばらくNTT西日本または、光コラボレーション事業者が提供するIPv6に対応した光アクセスサービスに接続していなかったとき**

## 手動でスキャンする

### ！ご注意

スキャンする前に、インターネットに接続してアップデートが行われたことを確認してください(6ページ)。

1 メイン画面(4ページ)の[スキャン]をクリック。

2 スキャン結果を確認する。

ウイルスなどが検出された場合は、下記の「ウイルスなどが見つかったとき」を参照し、処理結果を確認してください。

3 スキャン結果を確認したら[閉じる]をクリック。

## ウイルスなどが見つかったとき

[解決済みの脅威]パネルに表示されている項目は、すでに対応が完了しています。手動での対応は必要ありません。

[未解決の脅威]パネルに表示されている項目がある場合は、各項目をクリックし、詳細を確認します。通常、未解決の脅威に対してはアクセス拒否などの処理が自動的に適用されるので、お使いのコンピュータは感染から保護されます。




【解決済みの脅威】



## ヒント

### 解決済みの脅威の詳細を確認するには？

- 1 メイン画面(4ページ)の  (セキュリティレポート)をクリック。  
セキュリティレポートが表示されます。
- 2 画面上側のタブから確認したいカテゴリーをクリックし、画面中央下の[詳細の表示]をクリック。  
ログ画面が表示されます。
- 3 ログ項目をクリック。  
脅威の詳細が表示されます。

# USBメモリなどのリムーバブルメディアをスキャンする

本製品は、USBメモリなどのリムーバブルメディア内のファイルをウイルス検索できます。

## リムーバブルメディアに[スキャン]を実行する

### コンピュータ上の画面からリムーバブルメディアを選び、[スキャン]を実行する場合

- 1** USBメモリなどのリムーバブルメディアをコンピュータに挿入する。  
[自動再生]画面が表示された場合は、[×]で閉じます。
- 2** [コンピュータ]画面または[PC]画面を開く。
- 3** [リムーバブル記憶域があるデバイス]下の[リムーバブルディスク]、または[デバイスとドライブ]下の[リムーバブルディスク]を右クリック。
- 4** [セキュリティ脅威のスキャン]をクリック。  
USBメモリなどのリムーバブルメディアに対して、ウイルス検索が実行されます。

## メイン画面からリムーバブルメディアを選び、[スキャン]を実行する場合

- 1 メイン画面(4ページ)の[スキャンオプション](▼ボタン)をクリックし、[カスタムスキャン]をクリック。
- 2 [スキャン対象フォルダの選択]で、該当するリムーバブルメディアにチェック。
- 3 [スキャン]をクリック。

### ！ご注意

USBメモリ経由によるウイルス感染を防ぐためには、USBメモリなどの自動再生機能を無効にすることをおすすめします。自動再生機能の無効化の方法については、パソコン製造元等にご確認ください。

# 本製品のインストール後、インターネットに接続できない場合など

本製品のインストール後、インターネットに接続できなくなった場合は、以下の点を確認してください。

## インターネットに接続できなくなった

本製品の設定によってはインターネットに接続できなくなることがあります。以下の点をご確認ください。

### 1. 不正変更の監視の設定を確認する

特定のソフトウェアでインターネットに接続できない場合は、「不正変更の監視の設定を確認する」(13ページ)の手順に従って設定を確認してください。

### 2. Web脅威対策の設定を確認する

特定のWebサイトが表示できない場合は、「Web脅威対策の設定を確認する」(13ページ)の手順に従って、設定を確認してください。

### 3. 保護者による使用制限の設定を確認する

特定のWebサイトが表示できない場合は、「保護者による使用制限の設定を確認する」(14ページ)の手順に従って、設定を確認してください。

### 4. ウィルスなどのスキャンを行う

「ウィルスなどをスキャンする」(7ページ)の手順に従って、ウィルスなどのスキャンを行ってください。

### 5. セキュリティ対策ツールを一時停止する

「セキュリティ対策ツールを一時停止する」(15ページ)の手順に従って、セキュリティ対策ツールを一時停止してください。


### 6. 以上を確認しても接続できない場合は……

本製品以外の原因によるものと推測されます。お使いのコンピュータの販売元やご契約のプロバイダにお問い合わせいただくことをおすすめします。


## 不正変更の監視の設定を確認する

不正変更の監視機能が、ソフトウェアの正常な設定変更をブロックしていることにより、インターネットへの接続ができなくなる場合があります。

以下の手順でいったん不正変更の監視を無効にして、インターネットに接続できるようになるかどうか確認してください。

- 1 メイン画面(4ページ)の (設定)をクリック。  
パスワードを要求される場合は、初回設定時に設定したパスワードを入力してください。  
[ウイルス対策とシステムチューナー設定]の[スキャン設定]画面が表示されます。
- 2 [不正変更の監視を有効にする]チェックボックスをオフにする。
- 3 [OK]をクリック。


この状態でインターネットに接続できない場合は、別の原因が考えられます。[不正変更の監視を有効にする]チェックボックスをオンに戻してください。

不正変更の監視を無効にしてインターネットに接続できるようになった場合は、[ウイルス対策とシステムチューナー設定]画面右上の をクリックしてヘルプを表示し、設定を確認してください。


## Web脅威対策の設定を確認する

Web脅威対策が適切に設定されていないために、特定のWebサイトが表示できなくなる場合があります。

以下の手順でいったんWeb脅威対策を無効にして、Webサイトが表示できるようになるかどうか確認してください。

- 1 メイン画面(4ページ)の (設定)をクリック。  
パスワードを要求される場合は、初回設定時に設定したパスワードを入力してください。
- 2 画面左側の[不正サイト/迷惑メール対策]をクリック。  
[Web脅威対策]画面が表示されます。
- 3 [Web脅威対策を有効にする(安全ではないWebサイトをブロック)]のチェックボックスをオフにする。
- 4 [OK]をクリック。

この状態でWebサイトが表示できない場合は、別の原因が考えられます。[Web脅威対策を有効にする(安全ではないWebサイトをブロック)]のチェックボックスをオンに戻してください。

Web脅威対策を無効にしてWebサイトが表示されるようになった場合は、[Web脅威対策]画面右上の をクリックしてヘルプを表示し、設定を確認してください。


## 保護者による使用制限の設定を確認する

保護者による使用制限を設定している場合、その設定が適切でないために特定のWebサイトが表示できなくなる場合があります。

以下の手順でいったん本機能を無効にして、Webサイトが表示できるようになるかどうか確認してください。

- 1 メイン画面(4ページ)の画面上部、[家族を守る]をクリック。
- 2 [保護者による使用制限]の[設定]をクリック。  
[保護者による使用制限]画面が表示されます。
- 3 [OK]をクリック。  
パスワードを要求される場合は、初回設定時に設定したパスワードを入力してください。
- 4 画面左側の緑色のスイッチをクリックし、本機能を無効にする。
- 5 [OK]をクリック。

この状態でWebサイトが表示できない場合は、別の原因が考えられます。手順4で画面左側のスイッチをクリックし、本機能を有効に戻してください。

本機能を無効にしてWebサイトが表示されるようになった場合は、[保護者による使用制限]画面の  をクリックしてヘルプを表示し、設定を確認してください。

## インターネットを利用するソフトウェアが使えない

「インターネットに接続できなくなった」(12ページ)の手順に従って原因を確認してください。この手順で原因を特定できない場合は、ソフトウェアの販売元にお問い合わせいただくことをおすすめします。

## メールが送受信できなくなった

「インターネットに接続できなくなった」(12ページ)の手順に従って原因を確認してください。この手順で原因を特定できない場合は、プロバイダにお問い合わせいただくことをおすすめします。

## セキュリティ対策ツールを一時停止する

セキュリティ対策ツールを一時停止するためにはサポートツールを使用します。次の手順で操作してください。

### ！ご注意

以下の手順を行うことでお客様の環境が一時的に保護されず、セキュリティリスクが高まります。手順を行う際には、その点を十分に考慮した上で操作してください。

- 1 コンピュータ上で起動しているすべてのアプリケーションを終了する。  
セキュリティ対策ツールのメイン画面を起動中の場合は、メイン画面を閉じます。
- 2 [サポートツール]を管理者権限で起動する。

### ！ご注意

「ユーザー アカウント制御」により、許可や管理者のパスワードを求められる場合があります。  
操作を続行するためには、[続行]、または[はい]をクリックします。

- 3 「サポートツール」画面より、[(B)アンインストール]タブ→[5.すべてのモジュールを停止]をクリック。  
[5.すべてのモジュールを停止]がグレーアウトするので、そのまましばらくお待ちください。
- 4 [5.すべてのモジュールを停止]が再び選択可能な状態になれば、一時停止の操作は完了です。

### 💡ヒント

セキュリティ対策ツールの一時停止を解除するには？

「サポートツール」画面より、[(B)アンインストール]タブ→[4.すべてのモジュールを起動]をクリックするか、コンピュータを再起動してください。


## その他、よくあるご質問

### 初期設定で無効になっている機能がある

問題ありません。NTT西日本が推奨する機能はあらかじめ有効に設定されています。無効になっている機能は、機能を確認し、必要がある場合にお使いください。

### セキュリティ対策ツールを終了したい

セキュリティ対策ツールを終了すると、ウイルスの侵入や不正アクセスなどからコンピュータを保護できません。コンピュータの電源が入っている間は、本製品を常に起動しておくことをおすすめします。

やむを得ず終了する場合は、デスクトップ右下の通知領域(タスクトレイ)にある本製品のアイコン  を右クリックし、表示されたメニューから[終了]を選択してください。

### パソコンを新しく買い替えたり、リカバリ(初期化)を実行したときは

パソコンを買い替えたり、リカバリ(初期化)を実行した場合もセキュリティ対策ツールを再度インストールしてご使用いただけます。

### 2台目(複数)のパソコンでセキュリティ対策ツールを利用するには

セキュリティ申込・設定ツールから「セキュリティ機能ライセンス・プラス」をお申し込みいただくことで、複数のパソコンにインストールできます。

詳しくはこちら:<https://f-security.jp/v6/support/faq/200090.html>

### パソコン以外でセキュリティ対策ツールを利用するには

セキュリティ対策ツールは、Windows、Mac、Androidでご利用することができます。

詳しくはこちら:<https://f-security.jp/>



## 著作権について

本ドキュメントに関する著作権は、西日本電信電話株式会社およびトレンドマイクロ株式会社へ独占的に帰属します。西日本電信電話株式会社およびトレンドマイクロ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態および手段を問わず、本ドキュメントまたはその一部を複製することは禁じられています。本ドキュメントの作成にあたっては細心の注意を払っていますが、本ドキュメントの記述に誤りや欠落があっても西日本電信電話株式会社およびトレンドマイクロ株式会社はいかなる責任も負わないものとし、本ドキュメントおよびその記述内容は予告なしに変更される場合があります。

## 商標について

AndroidはGoogle Inc.の商標です。

本ドキュメントに記載されている各社の社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright © 2019 西日本電信電話株式会社

Copyright © 2019 Trend Micro Incorporated. All rights reserved.